

# 事業所における自己評価総括表

事業所名	LITALICOジュニア所沢教室 児童発達支援
事業者向け自己評価表作成日	2026年3月7日（土）
自己評価総括の担当者	井上健佑、石川令奈、室岡駿太

	実施期間	有効回答数(回答者数)	有効回答数(対象者数)
保護者評価	2025年12月19日(金) - 2026年1月29日(木)	53	57
従業員評価	2025年12月19日(金) - 2026年1月29日(木)	7	13

## 各評価を受けて事業所内で分析した強みと弱み

<b>事業所の強み（※）だと思われること</b> ※より強化・充実を図ることが期待されること  ・お子さまが他しく活動できるPGMを提供できている。 ・保護者さまとのお話や面談を通して、今のお気持ちを伺い不安を緩和することができている	<b>事業所の弱み（※）だと思われること</b> ※事業所の課題や改善が必要だと思われること  ・事業所内の清掃やファシリティの改善。 ・PGMの意図や実施した内容を分かりやすく保護者さまに説明する。
---	--

## 過去の取り組みや課題の振り返り

<b>工夫していることや意識的に行っている取組等</b>  ・特別プログラムなどを実施しお子さまが楽しめる場や体験する機会を提供する。 ・お子さまの発達や状況に応じた対応をする。また必要に応じてケース会議を実施する。	<b>事業所として考えている課題の要因等</b>  ・施設内の設備の老朽化 ・指導内容の引継ぎ ・保護者さまへ支援内容の意図を明確にお伝えする
---	---

## さらなる充実と改善への取り組み

<b>さらに充実を図るための取組等</b>  ・定期的にケース会議を実施し、児童への支援方針について職員間で共通認識を持つ ・集団支援前などに支援内容の確認を引き続き行う ・終礼時などに児童の成長（できるようになったこと・できそうなこと）についても共有する ・児童が楽しめるPGMを提供する ・家庭での様子について保護者さまから伺いする機会をつくる	<b>改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等</b>  ・清掃方法の見直し ・定期的にケース会議を実施し、児童への支援方針について職員間で共通認識を持つ ・支援後に保護者さまへ支援の意図や支援計画の達成度をお伝えする
--	---